

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 12 日

評価対象事業		評価者	議事調査課長 木村 雅行
議会-03	実施事業	議会事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
		主管課	議事調査課(議会事務局議事調査担当)
		関連課	議会総務課(議会事務局庶務担当)
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針
		市民自治	市民自治

1 事業の目的

対象	市議会議員等
意図	市議会の円滑な運営 市議会の機能の強化のため。
効果	市議会の円滑な運営と活性化を図る。

2 平成29年度に実施した事業の概要

・議会運営に係る議事・調査事務を執行した。
-----------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯	人口	176,308人	81,763世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
	事業の対象者数				事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	302,158	298,233		当初予算(千円)	1,169		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	302,158	298,233		一般財源	1,169		
	人員配置数	3.5	3.5		人員配置数	0.0		
	人件費(千円)	27,184	27,173		人件費(千円)	0		
事業運営	総事業費(千円)	329,342	325,406		総事業費(千円)	1,169		本事業は非常勤嘱託員の報酬・旅費及び研修会負担金のため、人員配置は0人とする。
	市民1人当りの経費(円)	1,862	1844		市民1人当りの経費(円)	7		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒ 見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	⇒ 見直しの内容 事業へ統合
----------	--	---	----------------------

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 政策形成機能の強化に向けて現状の事務局体制を維持するため。
----------	---	---

総評(評価に対する考え方、根拠等)	・二元代表制の一翼である議会は、議事・議決機関として予算、条例、重要な契約などについて、市の団体意思を決定するとともに、執行機関の市政運営を監視し、事務執行をチェックする役割を果たしてきた。今後も市の重要な政策形成において地域特性や市民ニーズを反映するため、議会の機能維持を図っていく。 ・議会基本条例の運用状況を検証する視点を持つ。
-------------------	--

平成29年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	
課題解決のために行った平成29年度の取組	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	議会運営の課題については、議会運営委員会を開催し、協議を進める。

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	議会基本条例の制定状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	南足柄市	横須賀市	逗子市	横浜市
他市実績	○	○	○	×	○	×	○	○	○

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	議会の最高規範となる条例の制定状況を確認する。
----------------------	-------------------------

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向						備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--